

## 第4学年 国語科

|          |   |  |
|----------|---|--|
| 教科<br>目標 | (1) 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気をつけて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。<br>相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現する態度を育てる。<br>(2) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。<br>(3) |  |
| 評価<br>方法 | 発表・観察・ノート・テスト・スピーチ・作文・音読カード等で評価する。  |  |
| 月        | 単元・題材名  | 主な学習活動   |
| 4月       | 1 物語をくふうして音読しよう<br><br>こわれた千の楽器<br>図書館へ行こう<br>心の動きを文章に書こう<br>漢字の読み方に気をつけよう  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読する。</li> <li>● 図書館の配架と本の分類を知り、本の探し方を確かめる。</li> <li>● 気持ちが伝わるように工夫して文章を書く。</li> <li>● 漢字の音訓や送り仮名について理解する。</li> </ul>                                   |
| 5月       | 2 だん落のつながりをとらえながら読もう<br><br>ヤドカリとイソギンチャク<br>案内係になろう<br>わたしが選んだ今月のニュー<br>漢字辞典の使い方を知ろう  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 段落と段落の結び付きを考えながら読み取る。</li> <li>● 相手が知りたいことを考え、必要なことを選んで話す。</li> <li>● 出来事を分かりやすく報告する文章を書く。</li> <li>● 漢字辞典の仕組みと3種類の索引の使い方を知り、漢字の学習に活用する。</li> </ul>                             |
| 6月       | 3 人物の様子や気持ちを考えながら読もう<br><br>走れ<br>メモの取り方をくふうして聞こう   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中心となる人物に気をつけて、様子や気持ちを考えながら読む。</li> <li>● 事柄と事柄の関連に気をつけて話を聞き、工夫してメモを取る。</li> </ul>   |
| 6月       | 4 目的による表し方のちがいを考えよう<br><br>広告と説明書を読みくらべよう<br>わたしの考えたこと<br>「ことわざブック」を作ろう<br>本は友達   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 目的による表し方の違いを読み取る。</li> <li>● 伝えたいことの中心を明確にし、文章の組み立てを考えて書く。</li> <li>● ことわざや故事成語について知り、ことわざの意味を理解して使う。</li> <li>● 読書への関心を高め、多様な本を読む。</li> </ul>                                  |
| 7月       | 詩を読もう<br>ふしぎ<br>よかったなあ<br><br>「今の自分」を話します<br>お願いやお礼の手紙を書こう<br>文末の言い方に目を向けよう   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場面の様子を思い浮かべながら、詩を声に出して読む。</li> <li>● 伝えたいことをはっきりさせ、材料を選んで話す。自分と比べながら聞く。</li> <li>● 目的に合わせて書くことを選び、依頼状や礼状などの手紙を書く。</li> <li>● 文末表現には、話し手や書き手の判断や物事のとらえ方が表れていることを理解する。</li> </ul> |
| 10月      | 1 人物の気持ちの変化を考えて読もう<br><br>ごんぎつね   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場面の移り変わりに気をつけて、人物の気持ちの変化をとらえる。</li> </ul>   |
| 10月      | 連詩にちようせんしよう<br>文の組み立てを考えよう  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 言葉から想像を広げて、詩を作る。</li> <li>● 主語・述語・修飾語それぞれの働きを理解し、文の構成をとらえる。</li> </ul>  |
| 10月      | 2 暮らしの中の世界について調べよう<br><br>暮らしの中の和と洋<br>みんなで話し合っ   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● まとまりごとの内容や、何をどのように比べているかを考えながら読み取る。</li> <li>● 話し合いの基本的な進め方を知り、司会を中心にそれぞれの役割を果たしながら話し合う。</li> </ul>   |

|     |  |  |
|-----|--|--|
| 11月 | 3 取材したことをもとに学級新聞を作ろう<br><br>みんなで新聞を作ろう<br>文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 取材したことを整理して、分かりやすい記事を書く。読み手の興味をひく書き方を工夫する。</li> <li>● 文と文を接続する言葉の働きを理解する。</li> </ul>  |
| 12月 | 4 家族やふるさとを思う心をえがいた本を読もう<br><br>世界一美しいぼくの村<br>「百人一首」を声に出して読んでみよう<br>目的に合わせて書こう          | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族やふるさとを思う心をえがいた、いろいろな本を読む。</li> <li>● 短歌を声に出して読んで、言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべる。</li> <li>● 伝えたいことに合わせて必要な資料を選び、伝える内容や形式を考えて文章を書く。</li> </ul>   |
| 1月  | 5 調べたことをポスター発表で報告しよう<br><br>報告します、みんなの生活<br>同じ読み方の漢字に気をつけ                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 調べたことを整理して、ポスターを使いながら順序よく報告する。</li> <li>● それぞれの漢字には意味があることを理解し、同音・同訓の漢字を正しく使い分ける。</li> </ul>  |
| 2月  | 6 わたしたちの生活とロボットについて考えよう<br><br>「ゆめのロボット」を作る<br><br>「十さいのわたし」文集を作ろう<br>漢字を使って読みやすい文を書こう | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 筆者の考えがどんな言葉で表されているかに注意して読み、文章を読んで考えたことを理由や例を挙げながら書く。</li> <li>● 1年間の思い出や未来の自分への手紙を書き、文集にまとめる。</li> <li>● 漢字の良さを知り、漢字と仮名を用いた表記に関心を持つ。</li> </ul> |
| 3月  | 7 様子が分かるように音読げきをしよう<br><br>木竜うるし(人形げき)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読劇をする。</li> </ul>  |

